

# NEWMODEL IMPRESSION

## IMPRESSION | フレームの素性の良さが伝わる



新型105 Di2仕様の完成車が45万円オーバーで話題になっている昨今、6月中旬より発送されているこのレガシー 105は、11速機械式の現105をアッセンブルして48万4000円という強気のタグを付けている。これには充実したアフターサービスが含まれるほか、今後の為替変動にも耐える狙いがあるようだ。

さて、機械式&油圧STIレバーならではの大きめなSTIレバーや、上位コンポと比べるとややゆったりとした変速性能など、第一印象は「現105で組まれた完成車」でしかないのだが、速度を上げるほど、距離を伸ばすほどにフレームの素性の良さが見えてくる。縦

剛性が高そうなエアロデザインだが、全体的にしなやかで乗り心地が良く、それでいて踏み出したときのレスポンスやスイットと自在に操れるハンドリングは、ジオメトリその他でうまくまとめているといった印象だ。

本国サイト発表のフレーム重量が950gなので、今の基準からすると決して軽い部類ではない。付け加えると装着されているホイールも同様であり、ここまで印象がいいということは、パールサイクルズの実力が高いことを証明している。値段が値段なので難しいところだが、他人とかぶらないマニアックなブランドを探している人に知ってほしい1台だ。

## DETAILS



●昨今のロードバイクのトレンドであるドロップシートステアーを採用。シートチューブとの接合部はスムーズに仕上げられており、左右シートステアー間にはブリッジも。レガシーの中でも特徴的な造形だ



●ケーブル類はダウンチューブのこの位置から内部へと入る。ヘッドパーツの下ワンは1-1/5インチという特殊なサイズが使われている。ちなみにフォークはコラムまでカーボンとなっている



●ヘッドチューブを回避したケーブル内装レイアウトのため、ベーシックなステムやハンドルが使用できる。日本で販売される仕様にはデダの製品が採用されており、マットなフレームカラーとの相性良さ



●シートステアーとチェーンステアーがスムーズにつながる造形で、スルーアクスル頭部が面イチで収まるように工夫したリヤエンドのデザインも優秀。プレキキャリバーの取り付け規格はフラットマウント



●リヤセンターは全サイズで404mmと非常に短く設定されており、それを実現するのがこのシートチューブの造形だ。付け加えると全てのサイズでBBドロップは72mm、フォークオフセットは44mmだ



●試乗車の装着タイヤはコンチネンタル・GP5000の25Cで、フォークブレード内側のクリアランスはご覧のとおり。本国サイトにも特にアナウンスはないが、28Cまでならギリギリ許容できそうな印象



RIDER  
大屋雄一  
モータースポーツにも造詣が深いフリーライター。新型105のDi2に感心しつつも、機械式の操作性も好きな一人。

text●大屋雄一 photo●小見哲彦

## NEWMODEL 01 PEARL CYCLES LEGACY 105

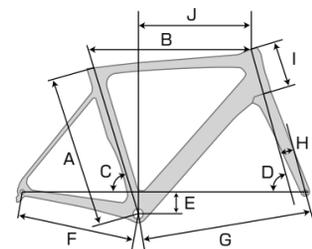
パールサイクルズ・レガシー 105  
シマノ・105完成車価格 / 48万4000円  
@イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド  
support@aeonsigna-sportsunited.co.jp

日本に初めて上陸したドイツの新興ブランド

パールサイクルズは、南アフリカ出身の元プロサイクリストであるロジャー・ターナー氏によって、2009年にドイツのハンブルグに設立されたブランドだ。ロードバイクやグラベルバイクなどスポーツモデルのみをラインナップしており、本国ではフレーム色から指定できる特注メーカーとして人気だ。そんなマニアックなブランドを取り扱うのは、イオンとシグナ・スポーツ・ユナイテッドの合同会社であり、スポーツバイクE.C.専門店のプロバイクショップを通じて販売される。通販のみと聞くとなかなか、ここには購入時の出張組み立てサポートをはじめ、年に3回まではトラブルに対する作業費と出張費は

無料。さらに5kmまで車体のレッカー移動が無料など、アフターフォローの手厚さでは群を抜いている。現在、レガシーという完成車のみを取り扱っており、コンポは11速の105と10速のティアグラが選択可能だ。本国公式サイトによるとフレーム重量は950gで、ダウンチューブは昨今流行のカムテールではなく、涙滴断面と呼べるものだ。またケーブル類はコックピットエリアで露出するタイプで、エアロロードのトレンドからするとやや古さは否めない。なお、フレームのカラーは写真のマットブラックのみとなる。試乗したのは105仕様で、価格は48万4000円とかなり高めではあるが、充実したアフターサービスを加味すると妥当かもしれない。

## GEOMETRY



## SIZE

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
S	470	536	74°	72°	72	404	—	44	135	386
M	500	558	73.4°	72°	72	404	—	44	140	387
L	525	565	73.4°	72°	72	404	—	44	160	395

●は試乗車サイズ

単位:mm (C、Dを除く)

## SPEC

フレーム/カーボン フォーク/カーボン メインコンポ/シマノ・105 R7020 ホイール/フルグラム・レーシング900 DB タイヤ/コンチネンタル・グランプリ5000 700×25C ハンドル/デダエレメンティ・ゼロ2 ステム/デダエレメンティ・ゼロ1 サドル/セライタリア・X3 シートポスト/パールサイクルズ・レガシーカーボン サイズ/47、50、52 カラー/ブラックマット 試乗車重量/8.65kg (ペダルなし)